

第 16 回全国障害者芸術・文化祭あいち大会について

障害者芸術・文化祭は、8月から12月にかけてトリエンナーレ、国民文化祭と続く「芸術・アートの年」の最後を飾る芸術・文化イベントであり、障害の有無を問わず楽しめる大会として開催する。

1. 開催目的

障害者の芸術及び文化活動への参加を通じて、障害者の生活を豊かにするとともに、国民の障害への理解と認識を深め、障害者の自立と社会参加の促進に寄与することを目的として開催する。

2. 期間

平成 28 年 12 月 9 日(金)～11 日(日) ※美術・文芸作品展は 12 月 3 日(土)～11 日(日)

3. 場所・会場

名古屋市 栄周辺

愛知芸術文化センター、名古屋市民ギャラリー栄、ナディアパーク、
名古屋栄三越、株式会社三井住友銀行SMB Cパーク 栄、
損保ジャパン日本興亜人形劇場ひまわりホール

4. 主催

厚生労働省、愛知県、名古屋市、第 16 回障害者芸術・文化祭実行委員会

5. 大会概要

(1) 芸術・文化祭

ア 美術・文芸作品

- ・全国から障害のある方または障害のある方を含むグループの美術・文芸作品を募集して展示（12月6日～11日）
- ・県内外で活躍するアーティストの作品や、団体等の活動などを紹介（12月3日～11日）
- ・「あいちアール・ブリュット展」の中から選出した優秀作品を展示（12月3日～11日）

イ 舞台芸術

- ・全国から障害のある方または障害のある方を含むグループの舞台芸術を募集して発表（12月10日～11日）
- ・県内から障害のある方を含む複数のグループを募集し、プロデュース舞台「親指王子」を発表（11月20日、12月10日）
- ・県内外で活躍している団体等の舞台芸術を発表（12月9日～11日）

(2) ふれあい交流（12月9日～11日）

- ・授産製品や障害者スポーツの紹介
- ・講演会・シンポジウムの開催、バリアフリー映画の上演等

6. 連携事業

(1) 市町村等との連携

市町村や大学、美術館等と連携し、あいち大会に関連した作品展示やシンポジウムなどの事業を行い地域への展開を図る。

日程	連携先	会場	内容
7月9日 ～23日	愛知県立芸術大学 愛知県陶磁美術館	愛知県立芸術大学サ テライトギャラリー (名古屋市中区)	連携企画展「越境する身体 西村陽 平と出会った子どもたち」の開催
10月頃	春日井市	春日井市内	障害のある子どもによる書の共同 制作
12月3日 ～11日	豊田市	豊田市美術館	豊田市障がい者作品展との相互作 品展示
12月10日	豊橋市	穂の国とよはし芸術劇 場プラット	トークイベント、あいちアール・ ブリュット展応募作品の展示 等
12月10日 ～11日	愛知県立大学	愛知県立大学 長久手キャンパス 次世代ロボット研究所	トークイベント、 ロボットエキシビジョン 等

(2) 国民文化祭との連携

第31回国民文化祭・あいち2016の県実行委員会事業「伝統と創造フェスティバルあいち」で舞台を発表する。

日程：11月20日 会場：刈谷市総合文化センター
内容：プロデュース舞台「親指王子」

(3) 他都道府県との連携

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会における文化プログラムに向け、あいち大会と他県（奈良県、大分県、鳥取県）での障害者アート展との相互作品展示などを行う。

7. プレイベントの実施

あいち大会開催の機運を盛り上げるためのプレイベントを県内各地で開催する。

日程	会場	内容
9月	刈谷市総合文化センター、 岡崎信用金庫貨幣資料館（岡崎市）、 豊田市産業文化センター、 ギャラリー葵丘（岡崎市）	連携PR展示
10月	穂の国とよはし芸術劇場プラット	トークイベント
11月	名古屋市民ギャラリー矢田 東文化小劇場 (名古屋市中区)	あいちアール・ブリュット展